

日赤通り

NISSEKI VOICE 広報誌

〒960-8530 福島市八島町7番7号 TEL(024)534-6101(代表)

Vol.55

発行：福島赤十字病院 R4.5.1



福島赤十字病院 新体制スタート!!



令和4年4月1日付けで院長（鈴木恭一）、副院長（出羽明子）、看護部長（鈴木佳子）、事務部長（野田誠）が新たに任命されました。新体制のもと、新型コロナに負けず職員一同一丸となって進んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

左から：野田 誠（事務部長）、大和田尊之（副院長）、鈴木恭一（院長）、出羽明子（副院長）、鈴木佳子（看護部長）

基本理念 「わたしたちは、いのちと健康、尊厳を守るため、より良い医療を目指します」

基本方針 「患者さま中心の医療」
「良質な医療の提供」
「地域医療機関との連携」
「救急医療の充実」
「災害時の救護活動」
「原子力災害対応機能の充実」
「健全な経営の維持」



日本財団「新型コロナウイルス感染症対策整備支援(感染症指定病院)」事業により感染症対策の機材を整備いたしました。右のQRより詳細が確認できます。



就任のご挨拶



院長 鈴木 恭 一

令和4年4月1日付で福島赤十字病院の第9代院長に就任いたしました鈴木恭一です。私は2007年に当院に赴任し、脳神経外科部長として県北医療圏の特に脳卒中医療に力を注いできました。院内業務としては医療安全を担当し、医療の質向上・医療安全管理体制の構築・医療事故対応などを行ってきました。また、「患者にとって何が最善の治療なのか？」をみんなで考える医療倫理活動にも取り組みました。医師不足の福島においてこれからの医療を担う若手医師の研修・育成にも関わっております。

当院は、公的医療機関として救急医療、地域医療、災害医療に力を注いできました。救急医療に関しては、救急車受け入れ件数は県北医療圏でトップであり、病床100床当たりの救急患者受け入れ数は福島県全体でトップです。多忙な日常診療にあっても「救急患者を断らない」という病院職員の熱い意識に支えられた結果であり、誇りに感じています。地域医療に関しては、現在なお長期化する新型コロナウイルス感染症が大きな影を落としています。空きベッドがないため地域医療機関の先生からのご紹介をお断りせざるを得ない時期がありました。本当に申し訳なく思っています。一刻も早いコロナ感染収束を願うばかりですが、地域医療支援病院としての役割を今後更に強化したいと考えています。災害医療も災害拠点病院である当院の重要な任務です。2011年の東日本大震災と原発事故以降も、2019年の台風19号豪雨災害、本年3月の福島県沖地震など、救護活動を要する災害が繰り返されています。今後、高い確率で発生が危惧されている大規模災害に備えるため、平時から地域の災害医療・防災関係者との連携を強化してまいります。

これまで日本の医療は、夜通し手術を行い、そのまま翌日の外来業務に突入するなど、医療者の献身的な長時間労働に支えられてきました。しかし、こうした体制は医師の健康を害し、医療の質の低下につながります。2024年4月からは医師の時間外労働時間に上限が設定されます。必要な規制ではありますが、その一方で、現状の体制のまま2024年を迎えれば救急医療や地域医療が崩壊します。そうした事態を避けるためには、タスクシェア/シフト、チーム医療の推進、特定行為研修修了者や医師事務作業補助者の活用などの取り組みを早急に進めなければなりません。併せて重要となるのが地域の医療機関との更なる連携です。地域における当院の立ち位置を認識し、担うべき役割を誠実に果たしてゆきたいと思っています。

当院の基本理念で謳われる「わたしたちは、いのちと健康、尊厳を守るため、より良い医療を目指します」を実践するために、当院に関わるすべての人々が互いを尊重し合い、倫理的で高度な医療を提供する病院であり続けることを目指します。そして、患者さまが信頼して集まる病院であり続けることをお約束いたします。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



副院長 出羽 明子

皆様こんにちは。

平成15年4月に当院麻酔科へ赴任後皆様にお世話になって19年が過ぎました。このたび20年目という節目に副院長を拝命しましたことは、大変光栄なことで身の引き締まる思いです。

これまで麻酔科医としてひたすら臨床に勤しんできた私には副院長という重責に正直不安でいっぱいです。関係部署だけではなく病院全体の運営や管理を考えるには、まだまだ知識と経験不足ですが、手術麻酔・HCU管理・外来診療・緩和ケアチーム等のいずれの業務においても、多くの患者様やご家族様と関わらせていただき経験させていただいたことは、私の財産であり、今後の仕事に大きく反映すると考えております。

さて今年度は診療報酬改定の年であり医療の質を重視した内容になっております。医療の質を上げることは病院として非常に大切で、それをもう一度考え直しシステムとして構築していくことになろうと思われま。私の責務の一つには皆様のご意見ご要望を受け病院運営につながる役割がございます。今後さらに質の高い医療を提供できますよう、引き続き気軽に声をかけていただきご意見をいただければ幸いです。

微力ではございますが当院が地域の皆様に選ばれる病院になれますよう、鈴木新院長、大和田副院長に続いて邁進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

新任医師紹介

リウマチ・膠原病内科



まつおか なおき
松岡 直紀

出身大学

杏林大学
平成24年卒

専門とするもの

リウマチ膠原病

認定医・専門医

内科学会認定医
消化器病学会専門医
消化器内視鏡学会専門医

所属学会

日本内科学会
日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会
日本リウマチ学会

メッセージ

2022年4月より着任致しました。
皆様に寄り添う医療を提供出来ればと思います。
宜しくお願い致します。

消化器内科



いしざき ゆうと
石崎 優斗

出身大学

福島県立医科大学
平成29年卒

専門とするもの

消化器内科

所属学会

日本内科学会
日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会

メッセージ

地域のみな様のお役に立てるよう
精一杯がんばりますのでよろしくお
願い致します。

精神科



ながおか あつこ
長岡 敦子

出身大学

福島県立医科大学
平成25年卒

専門とするもの

精神科

認定医・専門医

精神保健指定医
精神科専門医・指導医

所属学会

日本精神神経学会
日本生物学的精神医学会
日本統合失調症学会

メッセージ

総合病院精神科として、リエゾン症
例や身体合併症症例などについて他科
の先生方、他職種の方々と協力しなが
ら地域医療に貢献したいと考えており
ます。どうぞよろしくお願い致します。

精神科



とだ わたる
戸田 亘

出身大学
福島県立医科大学
平成27年卒

専門とするもの

精神医学

所属学会

日本精神神経学会
日本臨床神経生理学学会
など

メッセージ

少しでも心が和らぐケアが出来る
よう努めます。

外科



やまうち なおと
山内 直人

出身大学
福島県立医科大学
平成25年卒

専門とするもの

消化管外科

所属学会

日本外科学会
日本消化器外科学会
日本臨床外科学会
日本内視鏡外科学会

メッセージ

地域の皆様のお役に立てる様に頑
張ります。
よろしくお願い致します。

循環器内科



さとう ともき
佐藤 智基

出身大学
福島県立医科大学
令和2年卒

専門とするもの

循環器内科一般

所属学会

日本内科学会
日本循環器学会
日本心臓病学会
日本心血管インターベンション治療学会

メッセージ

地域の皆様に貢献できるよう、精
一杯努めて参ります。
よろしくお願い致します。

心臓血管外科



さとかわひろの
佐戸川弘之

出身大学
福島県立医科大学
昭和56年卒

専門とするもの

心臓血管外科学

認定医・専門医

日本外科学会外科専門医、指導医
日本心臓血管外科学会専門医、修練指導者
日本胸部外科学会指導医
日本循環器学会循環器専門医
日本脈管学会脈管専門医
下肢静脈瘤に対する血管内治療実施基準
による実施医、指導医
日本心臓血管内視鏡学会指導医
腹部ステントグラフト実施医

所属学会

日本外科学会
日本心臓血管外科学会
日本胸部外科学会
日本脈管学会
日本静脈学会
日本循環器学会
等

メッセージ

今まで福島県立医科大学病院で永年臨床に
携ってきました。大分ロートルですが、心
機一転若い気持ちで頑張っていきたいと考
えておりますのでよろしくお願いたします。

整形外科



こだいら しゅんすけ
小平 俊介

出身大学
福島県立医科大学
平成20年卒

専門とするもの

整形外科一般

認定医・専門医

日本整形外科学会認定
専門医
日本整形外科学会認定
スポーツ医

メッセージ

膝関節外科、外傷を中心に取り組
んでいます。
よろしくお願い致します。

所属学会

日本整形外科学会
東北整形災害外科学会
東日本整形災害外科学会
日本人工関節学会
日本関節鏡・膝・スポーツ
整形外科学会

脳神経外科



くろさわ みずほ
黒沢 瑞穂

出身大学
福島県立医科大学
平成28年卒

専門とするもの

脳神経外科

所属学会

日本脳神経外科学会
日本脳神経血管内治療学会
日本小児神経外科学会

メッセージ

丁寧な診療を心がけます。
お気軽に身体の不調をご相談くだ
さい。

産婦人科



やがわ りほ
矢澤 里穂

出身大学
福島県立医科大学
平成30年卒

専門とするもの

産婦人科

所属学会

日本産婦人科学会
日本産科婦人科内視鏡学会

メッセージ

4月から勤務させていただきます。
患者様に分かりやすく、よりよい
治療を心がけていきたいと思
います。
気軽に何でも聞いていただけると
嬉しいです。
よろしくお願い致します。

救急科



おおく ほれいこ
大久保怜子

出身大学
福島県立医科大学
平成22年卒

専門とするもの

救急医療

認定医・専門医

救急専門医

所属学会

日本救急医学会
日本集中治療医学会
日本外傷学会
日本航空医療学会
日本集団災害医学会

メッセージ

この度、救急部に赴任しました。
これまで、福島医大救急医療学講座、高度
救命救急センターで従事して参りました。福
島赤十字病院は東北の2次救急医療の要です。
院内だけでなく、消防の方々、地域の各病院
と連携し、地域の皆様の救急対応に力を尽くし
たいと思います。よろしくお願い致します。



臨床研修医紹介



あんじょう かずき
安城 和輝

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

4月よりお世話になります、安城和輝と申します。6年間過ごしてきた愛着ある福島市で働けることを嬉しく思います。

初期研修医として微力ではありますが、患者さんのためにできることを尽くして参ります。よろしくお願いいたします。



いしわた けい
石綿 敬

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

こんにちは。今年度より臨床研修医として勤務させていただきます、石綿敬と申します。医学的知識や技術はもちろん、多職種の先輩方から医療従事者としての心構えを学び、1日も早く病院に貢献できるように精一杯努力しますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



いなづき
稲月あかり

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

初めまして。今年度より臨床研修医としてお世話になります。日赤の皆様方の下で学ばせていただきながら医師としての第一歩を踏み出せることが大変嬉しく、ありがたく思います。よろしくお願いいたします。



おがさわらきよたか
小笠原清剛

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

今年度より初期研修医としてお世話になります、小笠原清剛と申します。地元である福島市の医療に携わることを大変嬉しく思っています。皆様のお役に立てるよう日々精進して参りますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



たなかりゅうたろう
田中竜太郎

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

4月から臨床研修医として働かせていただくことになりました、田中竜太郎と申します。初めて働くことに対する不安ももちろんありますが、皆様と働くことが、とても楽しみです。まだ経験がなく、沢山のご迷惑をおかけするかと思いますが、何卒お力添えをお願いします。



たもがみちさえ
田母神千沙江

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

初めまして。今年度から研修医としてお世話になります。田母神千沙江と申します。とうとう福島赤十字病院で働くということで、責任や緊張を強く感じています。至らない点が多々ありますが、どうぞ沢山のご指導をよろしくお願いいたします。



はっとり よしたか
服部 芳隆

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

この春から研修医として皆様と共に日赤で働くことになりました服部です。福島市内の医療に少しでも貢献すべく「誠心誠意」取り組んでいきたいと思っております。積極的に学ぶ機会を作ればと考えておりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



ふなき みうみ
舟木 美海

出身大学

福島県立医科大学

メッセージ

学生の頃から憧れておりました福島赤十字病院で研修させていただけることになり、大変嬉しく思います。至らない点も多々あるかと思いますが、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の流行が 子どもたちに与える影響について



小児科 主任部長
清水 裕美

2020年1月、国内で初めて新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染者が確認されてから2年が経過しました。ワクチン接種は進んでいるものの、オミクロン株による感染拡大で児童施設や学校におけるクラスターも多数発生しています。この2年間で子どもたちの成育環境は大きく変化しました。私たち大人は、子どもたちをCOVID-19から守ることはもちろんのこと、子どもたちが心身ともに健康に過ごし、のびのびと成長できる環境を整えることも心がけていかなければなりません。



COVID-19の流行が子どもたちにもたらす影響について考えます。一つ目は心への影響です。発生当初は見えないウイルスに対する恐れや感染への不安など、COVID-19そのものによる心理的ストレスが大きく存在しました。しかし現在では、行動制限や生活様式の変化（黙食や授業方法の変更、行事の度重なる中止など）による心理的ストレスの占める割合が大きくなっています。子どもたちは、もともとストレスに対して脆弱である上に、心身の未熟性と言語化能力の未発達性により心理的ストレスが身体症状（頭痛、腹痛など）や行動上の問題（多動、癩癪、反抗など）として表現されやすいと言われています。実際、COVID-19パンデミック下において、抑うつや不安症状を訴える子どもたちや不登校の生徒数の増加が報告されています。

二つ目に、眼科的影響です。COVID-19による生活様式の変化でデジタルデバイスの使用時間が増加し、近視への影響が懸念されています。2020年度の学校保健統計調査では、裸眼視力が1.0未満の小中学生の割合が顕著に増加しました。感染拡大による巣ごもり生活がスクリーンタイムを増やしたことと関係する可能性があります。

最後に身体的影響です。上記調査では、肥満傾向のある生徒の割合が前年度より大幅に増加しました。行動制限により屋外活動が減少したこと、休園・休校により栄養バランスのよい給食を摂取する機会が制限され、自宅でお菓子やインスタント食品を摂取する機会が増えたことも原因の一つと考えられます。なお肥満は、成人でも小児でもCOVID-19の重症化リスクを上げると考えられています。



外来の壁紙装飾（小児科今野医師作成）

子どもたちの心身の状態を良好に維持するため、屋外での一日30分程度の適度な運動（縄跳び、かけっこ、遊具やボールを使った運動など）がおすすめです。運動により肥満を防止するだけでなく、適度な太陽の光を浴びることで、ビタミンDを体内で生成し、骨の成長を促したり免疫を維持したりする効果も期待できます。

当院小児科は、2021年4月から新体制となり、2人の小児科専門医が診療しています。子どもたちが笑顔で生活できるように、病気の治療のみならず、子どもたちやご家族の不安な気持ちに寄り添えるよう対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

福島赤十字病院 登録医師・医療機関のご紹介

*医療連携にご協力いただいている医療機関を順次ご紹介いたします。

岩崎消化器科内科医院

■院長 岩崎 勝利 先生

～岩崎先生からのメッセージ～

1997(平成9)年4月に開業しました。今年4月で25周年です。

患者さんが求めていることに対してできる限りの事をする。すなわち「誠意ある診療」を心がけています。

平成元～8年は、福島赤十字病院消化器内科で勤務させていただきました。

今後とも患者さんのために病診連携を保ちたいと思います。



《診療科》

消化器内科 内科

《住所》

〒960-0111

福島市丸子字沢目33-3

《電話》

024-554-5841

《休診日》

土曜午後 水曜日 日祝祭日

	受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~11:30	○	○	×	○	○	○	×
午後	14:00~17:30	○	○	×	○	○	×	×

いわた整形外科

■院長 岩田 仁男 先生

～岩田先生からのメッセージ～

平成18年に開業し、関節痛、頸部痛、腰痛、手足のしびれ、外傷等整形外科疾患一般の診療をおこなっております。ばね指、手根管症候群等、局所麻酔の手術は行っておりますが、大きな手術が必要な場合は専門の整形外科医のいる病院に紹介手術をお願いしております。今後も病院との連携をとりながら、地域医療の一端を担っていきたく思っております。



《診療科》

整形外科

リハビリテーション科

《住所》

〒960-0112

福島市南矢野目字荒屋敷53-8

《電話》

024-555-1151

《休診日》

第2、4、5土曜日午後
日祝祭日

	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	×
午後	14:30~18:00	○	○	×	○	○	△	×

※土曜午後は13:30~16:00まで

各科の 外来診療予定表

令和4年4月1日現在

原則全診療科予約制と
なっております

当日の診療ご希望の場合もご連絡下さい。連絡なくご来院された場合、診療が出来ないことがあることをご了承下さい。

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	
リウマチ・膠原病内科	午前	11:30迄 新患は11:00迄	宮田 昌之	松岡 直紀	宮田 昌之	宮田 昌之	宮田 昌之
	午後	14:00~				松岡 直紀	
消化器内科	午前	11:30迄 新患は11:00迄	黒田 聖仁 紺野 直紀 石崎 優斗 (新患) 児玉 健太	黒田 聖仁 菅野有紀子 浅間 宏之 (新患) 紺野 直紀	児玉 健太 石崎 優斗 浅間 宏之	菅野有紀子 紺野 直紀 (新患) 石崎 優斗	黒田 聖仁 菅野有紀子 児玉 健太 (新患) 浅間 宏之
	午後		富田ひかる (医大/呼内) (新患) 担当医	寺島久美子 (新患) 担当医	東川 隆一 (医大/呼内) (新患) 松岡 直紀	寺島久美子 (新患) 医大/総合内科	(新患) 担当医
内 科	午前			田中 健一 (医大/腎臓内科) (完全予約制) 13:30~15:30			
	午後						
糖尿病・代謝内科	午前	11:30迄	佐藤 義憲 田辺 隼人 齋藤 悠 (医大/内分泌・糖) *隔週交代で診療	佐藤 義憲	佐藤 義憲	佐藤 義憲	
循環器内科	午前	11:30迄 新患は11:00迄	大和田尊之 阪本 貴之 中里 和彦 (医大) (新患) 佐藤 智基	渡部 研一 阪本 貴之 (新患) 大和田尊之	大和田尊之 渡部 研一 (新患) 阪本 貴之	大和田尊之 阪本 貴之 芳賀 文香 (新患) 渡部 研一	渡部 研一 佐藤 智基 (新患) 芳賀 文香
精 神 科 ※新患は紹介状必要	午前	11:30迄	戸田 巨 (新患) 長岡 敦子	山本慎之助 (新患) 戸田 巨	長岡 敦子 (新患) 戸田 巨	長岡 敦子 (新患) 山本慎之助	戸田 巨 (新患) 山本慎之助
	午後	15:30迄 再来の方のみ		長岡 敦子	山本慎之助		
小 児 科 ※一般外来以外は事前に電話予約をお願い致します。	午前	11:30迄	(一般) 清水 裕美	(一般) 今野 友貴 加藤 朝子 (医大/神経) 第4週	(一般) 清水 裕美	(一般) 今野 友貴 (医大/神経) 第1・3週 (医大/心臓) 第2・4週	(一般) 今野 友貴
	午後	15:30迄	予防接種	健診 加藤 朝子 (医大/神経) 第4週	予防接種	健診 第2・4週 (予約) 今野 友貴 第1・3週 (医大/神経) 第1・3週	(予約) 清水 裕美
外 科	午前	11:30迄	塚田 学	遠藤 豪一 大須賀文彦	遠藤 豪一 山内 直人 岡野 舞子 (医大/乳腺) (完全予約制)	塚田 学 9:30迄 見城 明 (医大/肝胆脾移植)	大須賀文彦 山内 直人
	午後				(医大/甲状腺) 13:30~16:30 *第4週休診 (完全予約制)	望月翔太郎 ストーマ・スキングア外来 14:00~16:30 乳腺外来 (完全予約制)	
呼吸器外科	午前	11:30迄 月・木は10:00迄	菅野 隆三	菅野 隆三 井上 卓哉	菅野 隆三	菅野 隆三	菅野 隆三 井上 卓哉
心臓血管外科	午前	11:30迄	籠島 彰人 佐戸川弘之	籠島 彰人 佐戸川弘之		籠島 彰人 (末梢血管外来) 10:00~12:00 医大	籠島 彰人 佐戸川弘之
整形外科 ※紹介状をお持ちの方は事前に予約をお願い致します。	午前	11:30迄 火・水・金は 10:30迄	村上 和也 小平 俊介	佐藤 法義 小平 俊介	村上 和也 佐々木信幸 (医大)	村上 和也 佐藤 法義	村上 和也 佐藤 法義
	午後						小林 洋 (医大) 第2・4週
脳神経外科	午前	11:30迄	黒沢 瑞穂 市川 剛	鈴木 恭一	市川 剛 鎌村 美歩	黒沢 瑞穂 鈴木 恭一	鈴木 恭一 藤井 正純 (医大)
脳神経内科	午前	11:30迄	守谷 新	中村耕一郎	中村耕一郎	中村耕一郎 安田 恵 (医大)	守谷 新
	午後	14:00~ 16:00			守谷 新 (もの忘れ外来) (紹介状必要) (完全予約制)		
皮膚科	午前	11:30迄	元木 良和	元木 良和	元木 良和	元木 良和	元木 良和
形成外科	午前	11:30迄	浅井 笑子				
	午後	16:00迄	浅井 笑子	浅井 笑子	浅井 笑子	浅井 笑子	浅井 笑子
泌尿器科	午前	11:30迄	本田瑠璃子	丹治 亮 本田瑠璃子	丹治 進 (外部医) *第3週休診	丹治 亮 本田瑠璃子	丹治 亮
産 婦 人 科	午前	11:30迄	矢澤 浩之 大原 美希 福田 薫	矢澤 浩之 大原 美希 矢澤 里穂	矢澤 浩之 10:00迄 福田 薫 大原 美希 11:00迄	矢澤 浩之 11:00迄 矢澤 里穂 福田 薫	矢澤 浩之 10:00迄 福田 薫 大原 美希 11:00迄
	午後	16:00迄 水・金のみ	福田 薫 14:00~15:30 産後2週間健診	30日健診	幡 進 (外部医) 第1・3週	産後2週間健診	佐藤 麻里 (外部医) 第2・4週
眼 科	午前	11:00迄	山田 文子	山田 文子	山田 文子	山田 文子	山田 文子
	午後	15:30迄	山田 文子	山田 文子		山田 文子	山田 文子
耳 鼻 咽 喉 科	午前	11:30迄 火は11:00迄 木は10:00迄	多田 靖宏 (鼻副鼻腔外来) 三浦 智広 (鼻副鼻腔外来) 大河内幸男	大河内幸男	多田 靖宏 (嚙下・音声外来) 大河内幸男	三浦 智広 大河内幸男	多田 靖宏 三浦 智広 谷 亜希子 (外部医) 第2・4週
	午後	16:00迄			多田 靖宏 (嚙下・音声外来) 松井 隆道 (外部医) 第2・4週		
麻 酔 科	午前	11:30迄	安達 守	出羽 明子	出羽 明子	安達 守	出羽 明子 (緩和ケア外来)

本予定表につきましては、都合により変更になる場合がございます。
 最新版については、当院ホームページをご確認いただくか、お電話にて確認いただきますようお願い申し上げます。

発行
編集

福島市八島町七番七号
 〒960-0185
 三〇〇

福島赤十字病院
 ☎(024)534-1610

印刷
 陽光社印刷